

夢創造

令和元年5月20日（月）no.4 文責：上田

今年の体育祭の全体練習は全学年が一緒にを行っています。



体育祭に向け練習が本格化 来場をお待ちしています

10連休明けはちょっと疲れた子どもたちの表情も見えましたが、今月末25日（土）の学園・校区民合同体育祭に向けた練習も佳境です。連休前の家庭訪問期間から9年生を中心とした応援団の活動が始まり、先週からは、綱引き・ダンス・リレー、そして各ステージによる種目練習も本格化しています。産山学園生らしい進取の態度が体育祭の随所に見られることを期待しています。是非、来場をお待ちしています。

赤白団長の決意

《赤団団長：池部 輝》

自分は、今年、学園の最上級生となりました。「学園を自分たちで創る、自分たちが学園をリードする」そういった立場をとということも自覚するようになりました。自分は、恥ずかしがりやでチャレンジすることをさけてきたところがあり「新たなことにチャレンジする」ことを目標に、自分を変えたいと思いました。一番最初に自分を変えられると思ったのが体育祭での団長でした。自ら立候補をすることがあまりなかった自分は悩みました。「池部やってみたら」など、みんなが支えてくれて立候補しました。団長として、団を一つにまとめ、みんなで協力する、自分が率先して動かないとみんなはついてこない、そのためにみんなに指示をする、みんな自分の意見を言ってみる、団での会話を増やすことで、すばらしい団が作れると思います。団員との会話を大切にし、みんなに自分から指示を出し、みんなからも指示が出るような赤団にするのが、団長としての決意です。

《白団団長：宮川 隼哉》

ぼくが団長をしようと決意した理由は、2つあります。一つ目は、自分を中心として学校全体を盛り上げたいからです。だから応援団でも新しいことに挑戦しています。他にも見に来てくださった方々を楽しませるようなことをしたいです。二つ目は、小学校6年生の時に悔いが残ったからです。他学年をうまくまとめることができず、応援団も少しばらばらになっていました。今年はしっかりと指示を出して、そろえるところはそろえていきたいです。以上の二つの理由から。ぼくはみんなをまとめ、体育祭を中心となって盛り上げられる団長を務めたいと思います。

体育祭テーマ

創造～全力・団結・笑顔～

